

## 関西支部活動報告

関西支部では、平成 23 年度に空間情報話題交換会、技術発表会、見学会、支部総会・講演会などを開催してきました。活動の概要を以下のように報告します。

### (1) 空間情報話題交換会

主要な支部活動として二ヶ月に一度、偶数月の最終金曜日に開催されている空間情報話題交換会では、平成 23 年度に次のような話題提供がありました。なお、空間情報話題交換会は第 55 回より「テクニカルセミナー」を冠して、参加者の継続的な能力開発を支援するスタイルとなっています。

①第 58 回空間情報話題交換会 (2011 年 4 月 22 日, 常翔学園・大阪センター)

「市民にわかりやすい地震ハザードマップを目指して」 株式会社パスコ 石井 一徳 氏

②第 60 回空間情報話題交換会 (2011 年 8 月 26 日, 常翔学園・大阪センター)

「準天頂衛星『みちびき』による、アーバンキャニオンにおける測位率の改善」  
三菱電機株式会社 瀧口 純一 氏

③第 61 回空間情報話題交換会 (2011 年 10 月 28 日, 常翔学園・大阪センター)

「小型無人飛行体 (UAV) の写真測量への応用」 国際航業株式会社 川辺 匡功 氏  
「Mobile Mapping System で取得した全方位動画像の利活用」  
株式会社トプコンソキアポジショニングジャパン 中嶋 力也 氏

④第 62 回空間情報話題交換会 (2011 年 12 月 9 日, 常翔学園・大阪センター)

「文化科学から見た『地理情報標準』の意義と可能性」 同志社大学 藤本 悠 氏

⑤第 63 回空間情報話題交換会 (2012 年 2 月 10 日, 常翔学園・大阪センター)

「地方自治体の非図面管理部門における統合型 GIS 活用の意義」 宇治市 青木 和人 氏

### (2) 平成 23 年度関西支部総会・特別講演会 (2011 年 6 月 24 日, 常翔学園・大阪センター)

#### a) 総会

平成 22 年度事業報告, 平成 22 年度収支決算, 平成 23 年度事業計画案, 平成 23 年度収支予算案, 役員の追加について審議の結果, 満場一致で了承を得て新年度の事業を進めることになりました。なお, 平成 23 年度の支部役員は以下のとおりです。

支 部 長	柳川重信	(株)GIS 関西	幹 事	名草一成	国際航業(株)
副支部長	吉村充則	(株)パスコ	幹 事	安井嘉文	(株)GIS 関西
幹 事 長	熊谷樹一郎	摂南大学	幹 事	内田 修	アジア航測(株)
監 事	木村雅俊	(株)かんこう	幹 事	田中一成	大阪工業大学
幹 事	奥山祥司	国土地理院近畿地方測量部	幹 事	山下 恵	近畿測量専門学校
幹 事	宮田信雄	大阪府	幹 事	須崎純一	京都大学大学院
幹 事	清水啓治	(株)かんこう	幹 事*	山野高志	大阪府立大学工業高等専門学校
幹 事	小野 徹	(株)ズームスケープ	幹 事	藤本 悠	同志社大学
幹 事	村尾吉章	日本アイ・ビー・エム(株)	※*は会計担当を示す。		

#### b) 特別講演会

総会後の特別講演会では、次の 3 件のご講演をいただきました。なお、本講演会は第 59 回空間情報話題交換会を兼ねて開催されています。

「JSPRS 関西支部の活動と技術者教育とのかかわり」

株式会社パスコ 吉村 充則 氏

「四国におけるリモートセンシングと GIS に関する取り組み」

高知工科大学 高木 方隆 氏

「JSPRS 北信越支部の活動と KIT 空間情報プロジェクト」

金沢工業大学 鹿田 正昭 氏

当日は、学校関係者 19 名・官公庁職員 15 名・企業 21 名の総数 58 名が参加し、満員の特別講演会となりました。

### （3）見学会（2011 年 11 月 16 日，三菱電機株式会社先端技術総合研究所）

大阪府測量設計業協会との共催行事として「三菱電機株式会社先端技術総合研究所の空間情報関連技術の見学」を実施いたしました。当日は、概要説明を受けた後、二班に分かれた上で、ITS 関連、モバイル・マッピング、設備管理応用などの地図情報技術や、スマートグリッド関連技術、広域侵入者監視技術などを見学しました。参加者は総勢で 47 名となり、盛会裡に終わることができました。

### （4）若手技術者・研究者のための技術研究発表会 2011 年度大会（2011 年 11 月 21 日～22 日，建設交流館） G 空間 EXPO「関西 G 空間フォーラム」in 和歌山（2011 年 12 月 20 日，和歌山ビッグ愛大ホール）

G 空間 EXPO2012 のプレイベントとして位置づけられた 2 つのイベントとして「若手技術者・研究者のための技術研究発表会 2011 年度大会」および「G 空間 EXPO『関西 G 空間フォーラム』in 和歌山」を開催しました。

「若手技術者・研究者のための技術研究発表会 2011 年度大会」は「関西 G 空間フォーラム」の構成イベントの一つとして開催されたものであり、地理情報システム学会関西支部、国土地理院近畿地方測量部・日本測量協会関西支部、大阪府測量設計業協会がそれぞれで主催したイベントが同時開催されています。詳しくは本誌「活動報告」のページをご覧ください。

「G 空間 EXPO『関西 G 空間フォーラム』in 和歌山」は、和歌山大学地域創造支援機構と FKP 研究会の協力と和歌山県と和歌市の後援の下、国土地理院近畿地方測量部、地理情報システム学会関西支部とともに主催したイベントです。地理空間情報活用推進を目的として、和歌山県内を中心とした地理空間情報の整備・活用推進に関わる自治体職員や産学官の関係者に対し、関西および和歌山県内における事例等を紹介し、地理空間情報の整備・活用について意見交換を行いました。

なお、以上の活動内容の詳細やこれまでの活動記録につきましては、支部ホームページに (<http://www.jsprs-w.org/>) 掲載中です。また、今後の活動内容につきましても随時更新していく予定です。